



令和3年度 海津市予算



主要事業概要書

水と緑と人がきらめく 輪でつながるまち 海津





令和3年度予算 withコロナ社会に、 海津市の未来を創る

withコロナ時代を生き抜くため、新型コロナウイルスへのワクチン接種事業、また、未来創生予算枠の設定により、移住・定住施策をはじめとした、市の活性化策をこれまで以上に強化。

令和3年度 予算の特徴



①包括予算制度の実施(令和2年度から継続)

- 令和2年度の予算編成より導入した、包括予算制度を引き続き実施。
- 部局長のマネジメントにより、事業の必要性及び緊急性を見極めて、予算枠におさまるように事業を選択。

②海津市未来創生予算枠の新設(新規)

- 令和3年度予算編成より、海津市未来創生予算枠を新設。
- ふるさと納税で集めた資金を、移住・定住施策をはじめとした市の活性化策の財源とし、地方創生を実現する好循環を目指す。令和3年度は、1,500万円の予算枠を設定。

3. 令和3年度予算規模

〔一般会計・特別会計〕

(単位:千円)

区 分	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	比較 (A)－(B)	
	当初予算額	当初予算額	増 減 額	増 減 率
一 般 会 計	14, 350, 000	14, 992, 000	△ 642, 000	△ 4. 3%
特 別 会 計	8, 762, 400	8, 880, 900	△ 118, 500	△ 1. 3%
クレール平田運営特別会計	101, 100	108, 800	△ 7, 700	△ 7. 1%
月見の里南濃運営特別会計	110, 600	113, 100	△ 2, 500	△ 2. 2%
介護老人保健施設在宅介護 支援センター特別会計	49, 500	52, 000	△ 2, 500	△ 4. 8%
国民健康保険特別会計	4, 116, 500	4, 411, 200	△ 294, 700	△ 6. 7%
介護保険特別会計	3, 566, 200	3, 386, 400	179, 800	5. 3%
後期高齢者医療特別会計	818, 500	809, 400	9, 100	1. 1%

〔企業会計・財産区会計〕

(単位:千円)

区 分	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	比較 (A)－(B)	
	当初予算額	当初予算額	増 減 額	増 減 率
企 業 会 計	6, 356, 800	6, 435, 800	△ 79, 800	△ 1. 2%
水道事業会計	1, 459, 000	1, 498, 000	△ 39, 000	△ 2. 6%
下水道事業会計	3, 958, 000	4, 006, 400	△ 48, 400	△ 1. 2%
介護老人福祉施設事業 特別会計	269, 300	265, 200	4, 100	1. 5%
介護老人保健施設事業 特別会計	670, 500	666, 200	4, 300	0. 6%
財 産 区 会 計	3, 300	3, 500	△ 200	△ 5. 7%
駒野奥条入会財産区会計	1, 800	1, 800	0	0. 0%
羽沢財産区会計	1, 500	1, 700	△ 200	△ 11. 8%
合 計	29, 472, 500	30, 312, 200	△ 839, 700	△ 2. 8%

(注)企業会計の予算額は、収益的支出および資本的支出の合計額。

主要事業一覧

事業内容	担当課	頁
新 第2次海津市総合計画の策定(後期基本計画)	企画財政課	6
拡 結婚新生活支援事業費補助金 未来創生枠	企画財政課	7
新 帰郷応援住宅取得奨励金 未来創生枠	企画財政課	8
新 宅地造成支援補助金 未来創生枠	企画財政課	9
新 三世帯同居世帯定住奨励金 未来創生枠	企画財政課	10
新 防災行政無線設備改修	総務課	11
拡 マイナンバーカード普及推進事業	市民課	12
新 海津市長選挙・海津市議会議員選挙	選挙管理委員会	13
新 海津市男女共同参画プラン(第4次策定)	市民活動推進課	14
新 市民自治検討事業	市民活動推進課	15
新 海津市人権教育・啓発基本計画(第3次改定)	市民活動推進課	16
新 青色防犯パトロール車更新	市民活動推進課	17
新 犯罪被害者等支援金	市民活動推進課	18
新 福祉有償運送等支援事業費補助金交付事業 未来創生枠	社会福祉課	19
新 地域福祉計画策定調査事業	社会福祉課	20
新 障がい者計画策定	社会福祉課	21
新 新型コロナウイルスワクチン接種(国施策)	健康課	22
新 産婦健診及び産後ケア事業	健康課	23

新

：新規事業

拡

：拡充事業

継

：継続事業

事業内容	担当課	頁
拡 合併浄化槽設置費補助金	環境課	24
新 競争力強化生産総合対策条件整備事業費補助金	農林振興課	25
新 農業経営者育成発展支援金事業費補助金	農林振興課	26
新 海津市農畜産物等PR補助金 未来創生枠	農林振興課	27
拡 畜産施設等整備支援事業補助金	農林振興課	28
継 移住支援事業・マッチング支援事業補助金 未来創生枠	商工観光課	29
継 南濃温泉「水晶の湯」の指定管理者による運営	商工観光課	30
継 スマートIC整備	建設課	31
新 海津市都市計画マスタープラン作成	住宅都市計画課	32
新 Net119緊急通報システム	消防本部	33
新 高機能消防指令センター情報系設備部分更新	消防本部	34
継 化学消防車両更新・レスキューツール購入	消防本部	35
継 消防団車両更新	消防本部	36
拡 早川家住宅消防設備設置	社会教育課	37
拡 ハリヨ生息地改修	社会教育課	38
拡 企画展(「西美濃の円空仏」)	歴史民俗資料館	39
新 平田地区体育館解体事業(蛇池、三郷)	スポーツ課	40

新 第2次海津市総合計画の策定(後期基本計画)

(事業名: 総合計画推進事業 担当: 企画財政課)

施策の目的

本市のあるべき姿と進むべき方向を明らかにし、望ましい将来のまちづくりの実現及び総合的かつ計画的な市政運営をはかるため、第2次海津市総合計画の後期基本計画を策定する。

施策の概要

- 第2次海津市総合計画の基本構想で示す施策の大綱に基づき、その実現に向け、基本となる施策とその目標を定める。
- 令和2年度に市民意識調査を実施。前期基本計画の評価・検証も踏まえ、施策を策定する。
- 計画期間は、令和4年度～令和8年度の5年間。

■ 予算額

5,357千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,357				5,357

施策の目的

経済的理由で結婚に踏み出せない低所得者を対象に、婚姻に伴う新生活に係る経済的支援を行うことにより、地域における少子化対策の強化を図る。

施策の概要

- 新規に婚姻した世帯に対して、住居費及び引越費用の一部について、補助金を交付する。(上限額 30万円)
- 今年度より対象者の要件を緩和し、少子化対策の更なる強化を図る。

夫婦共に年齢が34歳 → 39歳以下

夫婦の所得を合算した金額が340万円未満 → 400万円未満

■ 予算額

600千円



事業費	財 源 内 訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
600	300		300	

施策の目的

海津市に縁のある若年層の転入者（特に、子育て世帯）に海津市への移住・定住を促進する。

施策の概要

- 定住を目的とした住宅を市内で取得した若年層の転入者に、最大30万円を海津市商品券で交付する。
（基準額25万円 家族加算、地縁加算あり）
- 住宅金融支援機構のフラット35との連携事業であり、フラット35で住宅ローンを組むことで、金利を下げる事が可能である。

■ 予算額

6,000千円



事業費	財源内訳（単位：千円）			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,000			6,000	

施策の目的

民間が実施した定住を目的とした住宅の宅地開発事業に対し、補助金を交付し、移住・定住を促進する。

施策の概要

- 定住を目的とした一戸建て専用住宅を、第三者に販売提供する目的で造成工事を実施した事業者に補助金を交付する。
(1区画当たり 35万円)
- 市内において、1箇所あたりの宅地造成が 4区画以上であることや、1区画あたり 165㎡以上等であることの要件がある。

■ 予算額

1,400千円



※写真はイメージです。

事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,400			1,400	

施策の目的

三世代同居を促進することにより、子育て支援及び家庭教育の充実、高齢者にとって安全で安心できる生活の確保等の家庭機能の強化を図り、移住定住人口の増加を目指す。

施策の概要

- ・ 住宅を市内で取得及び増改築もしくはリフォームを行って、三世代の同居をする者に対して、海津市商品券(上限額 25万円)を交付する。
- ・ 住宅金融支援機構のフラット35との連携事業であり、フラット35で住宅ローンを組むことで、金利を下げる事が可能である。

■ 予算額

3,500千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,500			3,500	

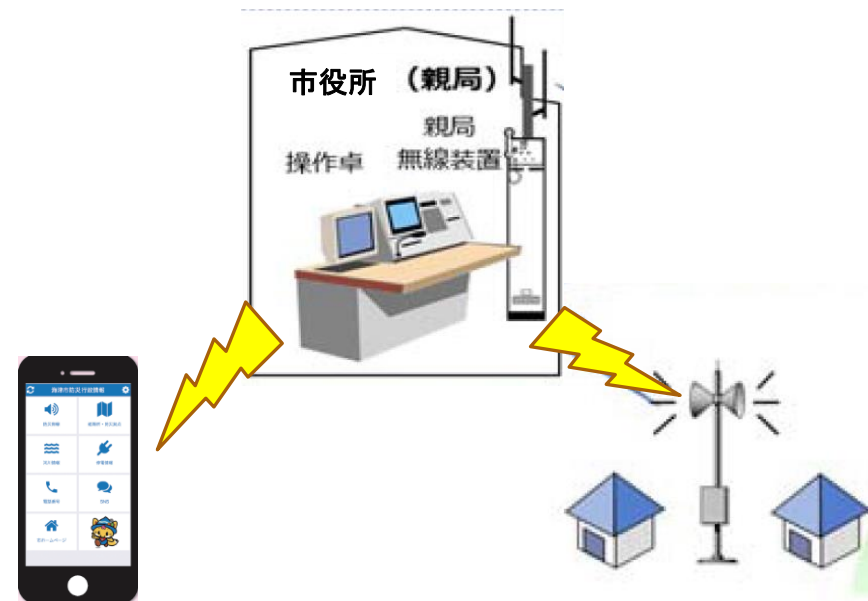
施策の目的

地域防災計画に基づき、非常災害時等における情報の即時・一斉広報により、市民の生命財産を守るための防災行政無線について、設備改修を行うことにより安定的で円滑な運営を行う。

施策の概要

- ・ 操作卓を改修し、最新のOS(オペレーションシステム)に更新することでトラブル等のリスクを回避し、安定的に運用する。
- ・ 情報自動配信装置を導入し、放送内容をメールや防災Webアプリへの配信を同時に行うことができる。
- ・ 音声合成装置を導入し、文字入力された内容を音声変換して放送することにより、迅速な広報を行うことができる。

■ 予算額 26,400千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
26,400		25,000		1,400

拈

(事業名：戸籍住民基本台帳事務事業 担当：市民課)

施策の目的

マイナンバーカードの普及とその利便性の向上等を図るとともに、社会保障の公平性の実現、行政の利便性向上・運用効率化等に向け、マイナンバーの利活用の推進を図る。

施策の概要

- ・ マイナンバーカードが持つ機能を活用し、利便性の高い行政サービスの提供体制を構築するため、マイナンバーカードの普及を推進する。
- ・ 全国のコンビニエンスストア等でマイナンバーカードを利用し、証明書の取得を可能とする「コンビニ交付サービス」を実施する。

■ 予算額 37,477千円



事業費	財 源 内 訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
37,477	34,107		212	3,158

海津市長選挙 海津市議会議員選挙

（事業名：海津市長選挙事業 担当：選挙管理委員会）

（事業名：海津市議会議員選挙事業 担当：選挙管理委員会）

<海津市長選挙> ■ 予算額 16,123千円

<海津市議会議員選挙> ■ 予算額 19,015千円

施策の概要

- 令和3年5月7日任期満了により海津市長選挙を執行する。
- 4月18日執行予定。

事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
16,123				16,123

施策の概要

- 令和3年9月27日任期満了により海津市議会議員選挙を執行する。
- 9月執行予定。

事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
19,015				19,015

- 新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で執行する。
- 投票所は、広い空間のとれる体育館等の12投票所とする。
- 当日投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的な周知をする。



新 海津市男女共同参画プラン(第4次策定)

(事業名：男女共同参画事業 担当：市民活動推進課)

施策の目的

男女共同参画社会の実現をめざして「男女共同参画社会基本法」に基づき、社会のあらゆる分野において対等に参画することができる「第4次 海津市男女共同参画プラン」を策定する。

施策の概要

平成18年度に、「海津市男女共同参画プラン」を策定した。

これは、5か年毎のプランとしており、今年度に、「第4次海津市男女共同参画プラン」を策定する。

■ 予算額

481千円



第3次 海津市男女共同参画プラン

事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
481				481

施策の目的

本市の地域コミュニティにおける自治活動において、人口減少などによる様々な課題について調査研究を行うことで、市民と市の協働による市政運営の推進を図る。

施策の概要

- ・ 地域自治、市民協働に関する研修会並びに講演会を実施する。
- ・ 地域で活動する団体関係者へのヒアリング実施する。
- ・ 地域に関する業務の棚卸(自治会など地域の団体)を実施する。

■ 予算額

550千円

【海津市自治基本条例】

(前文抜粋) 海津市の自治における市民の権利や市の責務を明らかにし、市民が主体となり、市と協働して市政を運営するため、

第1条(目的)

この条例は、海津市における自治の基本理念を定め、市民、市議会、及び市のそれぞれの責務、役割をさだめることにより、まちづくりにおける協働のあり方を明確にし、もって地方自治の本旨の基づく市民自治の現実を図ることを目的とする。

事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
550				550

施策の目的

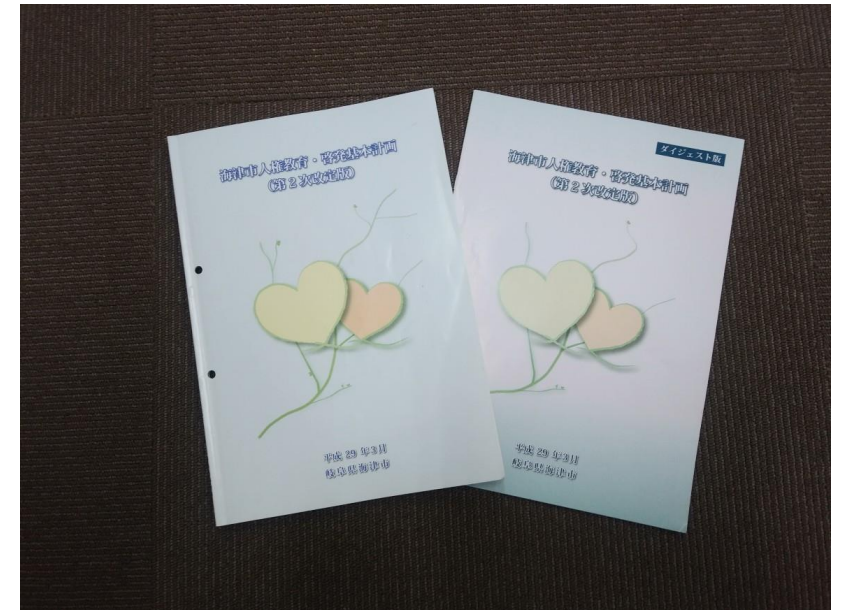
「人権教育・啓発推進法」に基づき、本市の人権教育・啓発に関する様々な施策の総合的かつ効果的な推進を図るため、海津市人権教育・啓発基本計画の3次改定を行う。

施策の概要

平成18年度に、「海津市人権教育・啓発基本計画」を策定した。これは、5年毎の計画であり、令和3年度に、「海津市人権教育・啓発基本計画」を3次改定する。

■ 予算額

1,939千円



第2次 海津市人権教育・啓発基本計画

事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,939				1,939

施策の目的

「青色防犯パトロール車」は、自主防犯パトロール運動の高まりにより、本市も平成24年度には「自主防犯パトロール」実施可能団体として岐阜県警察本部より証明を受け、その際、この車両と更に1台の計2台を登録している。

施策の概要

現在の青色防犯パトロール車は平成18年度から13年以上使用し、且つ、走行距離が160,000km以上となり、不具合も年々生じているため、車両の老朽化に伴う更新をする。

■ 予算額

1,593千円

現：青色防犯
パトロール車

事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,593				1,593

新 犯罪被害者等支援金

(事業名：防犯対策事業 担当：市民活動推進課)

施策の目的

「海津市犯罪被害者等支援条例」により、犯罪被害者等が日常生活並びに社会生活に支障をきたすことがないよう、犯罪等に起因する経済負担の軽減を図るため、必要な施策を講じる。

施策の概要

経済的負担の軽減を図る施策として、支援金の支給を行う。

- (1) 遺族支援金 30万円
- (2) 重症病支援金 10万円

岐阜県警察、(公社)ぎふ犯罪被害者支援センター等と連携し事業を実施する。

■ 予算額

400千円



「(公社)ぎふ犯罪被害者支援センター」ホームページより

事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
400				400

施策の目的

要介護者・障がい者等の移送サービスの利用を確保するため、市内の福祉有償運送事業者に対して事業の継続実施を支援することにより、「安心して暮らせるまちづくり」を推進する。

施策の概要

- 市内の福祉有償運送事業者が保有する車両の維持費、車両運転者講習費及び事務費等の対象経費に対して上限を設定し、予算の範囲内で補助金を交付する。
- 移送サービスの提供により、通院や生活必需品の買い物等の外出機会が確保されることにより、定住促進を図る。

■ 予算額

650千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
650			650	

施策の目的

社会福祉法107条の規定に基づき、市の地域福祉の推進を図るため、令和4年度策定予定の「第4期地域福祉計画」の策定に向けた調査事業を実施する。

施策の概要

- 計画期間を5年と定めており、令和4年度が第3期計画の最終年度となっていることから、計画策定に向けて調査事業を実施する。
- 主な事業内容として、市民アンケート調査、関係団体等に対する調査、庁内関係課に対する調査、資料整理分析による課題の整理・抽出を行い、計画策定委員会に報告する。

■ 予算額 3,000千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,000			2,100	900

施策の目的

障害者基本法に基づき、市の障がい者施策の推進を目的とする「第4期海津市障がい者計画」を策定する。

施策の概要

- 計画期間を5年と定めており、令和3年度が現計画の最終年度となっている。
- 令和2年度に策定した「第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画」(3か年計画)の上位計画であり、市民・障がい者及び事業所などへのアンケート調査等を行い、県への協議を経て計画策定する。

■ 予算額

3,039千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,039				3,039

施策の目的

新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図る。

施策の概要

予防接種法の臨時接種に関わる特例により、厚生労働大臣の指示のもと、迅速かつ円滑にワクチン接種を実施する。

接種順位については、

- ① 65歳以上の高齢者
- ② 基礎疾患を有する者
- ③ 高齢者施設等の従事者
- ④ 60～64歳の者
- ⑤ 上記以外の者

と予定しており、順次接種券等を郵送し、ワクチンの供給量等を踏まえて、集団接種を実施する。冷蔵保存が可能なワクチンが供給されるようになれば、個別接種に移行予定。

■ 予算額 125,788千円
(前年度 繰越予算額 16,851千円)



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
125,788	109,296			16,492

施策の目的

出産後、まもない母子の心身の健康保持と、産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図るため、産後も安心して子育てができる支援体制を確保する。

施策の概要

- **産後ケア事業**：出産後、育児等の支援が必要な母子を対象に助産師等が、心身のケアや育児のサポート等きめ細かな支援を実施する。
- **産婦健診**：産後概ね1か月の出産後まもない時期の産婦に対し、母体の身体的機能の回復や授乳状況の把握等を行う産婦健診に係る費用助成を行い、産後の初期段階における母子に対する支援を強化する。

■ 予算額

729千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
729	339			390

拡 合併浄化槽設置費補助金

(事業名：し尿・浄化槽対策事業 担当：環境課)

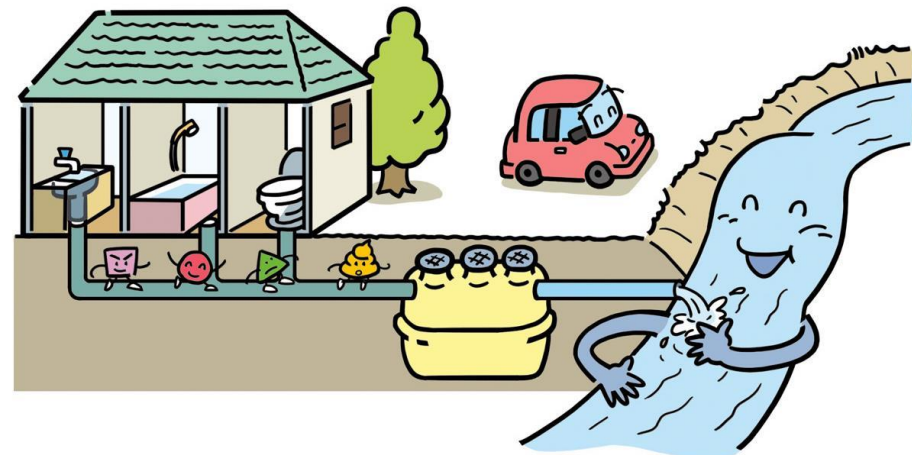
施策の目的

下水道事業等計画区域を除いた区域等における生活排水による公共用水域等の水質汚濁を防止し、生活環境の保全を図るため、合併浄化槽の設置を促進する。

施策の概要

- 単独浄化槽及び汲み取り等から合併浄化槽へ切替える場合、設置する人槽に応じて補助金を交付する。
交付限度額
5人槽 78.8万円、6～7人槽 94.5万円、8人槽以上 120万円
放流用排水ポンプ 補助率1/2以内 上限25万円
- 自費で合併浄化槽設置後、下水道等供用開始後10年以内に接続した場合は、廃止する浄化槽1基につき30万円を交付する。

■ 予算額 19,166千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
19,166	1,622			17,544

新 競争力強化生産総合対策条件整備事業費補助金 (事業名:土地利用型農業推進事業 担当:農林振興課)

施策の目的

大規模経営の農業者等の経営に生じる激変を緩和するとともに、生産基盤を強化するため、その経費の一部を助成する。

施策の概要

海津カントリーエレベータの粃摺り機及び色彩選別機の改修
粃摺り機2台と色彩選別機1台を能力アップし、米の1等比率を向上する。

【予算額】 60,000千円
(総事業費 120,000千円 × 補助率 1/2)

■ 予算額 60,000千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
60,000	60,000			

施策の目的

次世代を担う農業者になることを志向する新規就農者のうち、農業次世代人材投資事象による資金の交付を受けない者に、支援金を給付する。

施策の概要

農業経営者育成発展支援金(キャリアチェンジ型)
22単位以上の農業研修を3年間で修了する計画を立てた新規就農者を交付対象とする。

令和3年度対象者：1名

■ 予算額

250千円



事業費	財 源 内 訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
250	250			

施策の目的

農業生産者が生産した農畜産物や加工品を販売する場合に要する経費のうち、市外で開催されるイベント等に出店にかかる費用やチラシ、ポスターなどの制作費用、情報誌等の掲載にかかる費用、これらの費用の一部を助成する。

施策の概要

- ① マルシェや朝市など出店にかかる費用の一部を助成する。
- ② 農畜産物のPR用チラシ・パンフレット等の外注費用の一部を助成する。
- ③ フリーペーパー等情報誌の掲載費用の一部を助成する。

■ 予算額 1,000千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,000			1,000	

拡 畜産施設等整備支援事業補助金

(事業名：畜産振興事業 担当：農林振興課)

施策の目的

施設や機械設備等の充実を図り、安定的な畜産経営を行い後継者等が確保できるよう事業費の一部を助成する。

施策の概要

- ・ 肉用繁殖牛舎建築
- ・ ホイールローダー、備品等購入
- ・ 新規就農は1／3、その他は1／4の助成

■ 予算額 16,333千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
16,333	16,333			

施策の目的

海津市への移住・定住を促進する。
中小企業等における人手不足を解消する。

施策の概要

- 東京23区内に在住または通勤していた方が市内に移住し、県内で就業、起業する場合に支援金を支給する。
(単身:60万円/世帯:100万円)
- 就業する場合：移住支援金対象企業に就業するなどの要件を満たす必要がある。
- 起業する場合：地域課題の解決を目的とする社会的事業を起業するなどの要件を満たす場合は、さらに最大200万円を支給する。

■ 予算額

1,000千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,000	750		250	

継 南濃温泉「水晶の湯」の指定管理者による運営

(事業名：水晶の湯管理事業 担当：商工観光課)

施策の目的

濃尾平野を見渡せる眺望が人気で、市内外から年間17万人が訪れるなど、市の観光の一翼を担っている南濃温泉「水晶の湯」について、指定管理者による民間活力を活かした経営を行う。

民間の経営ノウハウを活用し、経費節減と、持続可能な経営を目指す。

施策の概要

- ・温浴施設の経営実績がある事業者を指定管理者に選定し、民間活力を活かした経営を実施する。

令和3年度 指定管理料：10,000千円

- ・施設設置後約18年が経過し、老朽化が進んでいたことから、令和2年度に施設のリニューアル工事を実施した。

(前年度 補正予算額(改修工事費用) 113,615千円)



■ 予算額 10,000千円
(前年度 補正予算額(改修工事) 113,615千円)



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,000				10,000

施策の目的

東海環状自動車道を通じた地域間連携強化による地域産業の強化、高速道路へのアクセス性向上による観光誘客や地域活性化、大規模災害時の支援ルートの確保などを目的とし、(仮称)海津スマートIC及び周辺道路を整備する。

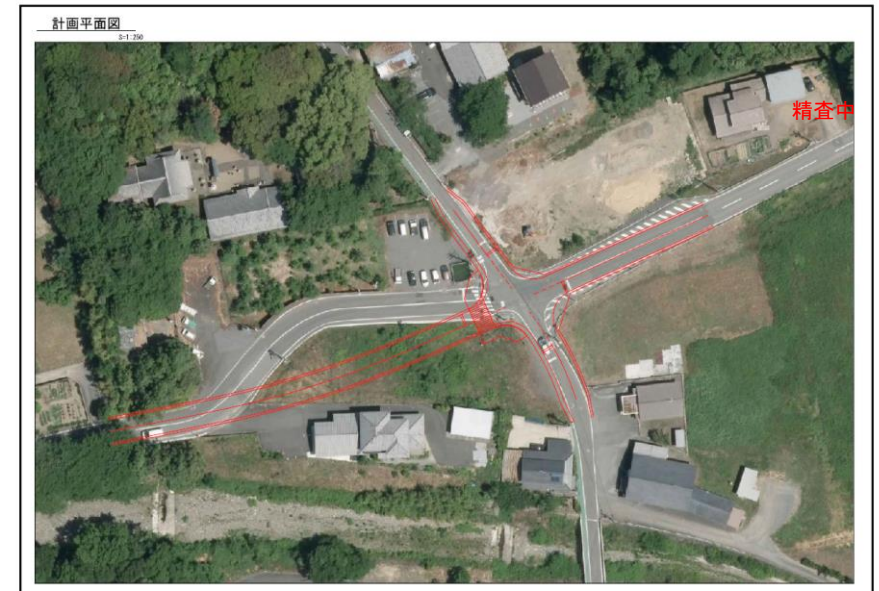
施策の概要

スマートIC整備に向けて、周辺道路交通の安全性、走行性の向上を図るため、アクセス道路の整備を実施する。

- ・ アクセス道路整備詳細設計業務委託料
- ・ アクセス道路用地測量業務委託料
- ・ 公有財産購入費

■ 予算額

5,074千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,074	2,537	2,400		137

施策の目的

海津市の人口、人や物の動きや土地の利用の仕方、公共施設の整備方針など、まちづくりにおけるハード部分の将来像を明確にするため、海津市都市計画マスタープランを策定する。

施策の概要

海津市の現状や変化の様子などについて、幅広く情報を集め、公募委員や庁内プロジェクト委員により、今後整備が見込まれる東海環状自動車道スマートインターチェンジや国道の4車線化、産業や経済、観光等まちづくりの長期的かつ総合的な役割を果たす計画策定をする。

■ 予算額

9,823千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
9,823				9,823

新 Net119緊急通報システム

(事業名：救急対策事業 担当：消防本部)

施策の目的

聴覚や言語機能の障がいにより、119番通報ができないなど会話が困難な方に対する通報システムを導入する。

施策の概要

Net119緊急通報システムにあらかじめ利用者情報の登録をし、火災や救急事案の発生時に文字入力等、音声によらない通報連絡が可能なシステムを導入する。

■ 予算額

704千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
704				704

新 高機能消防指令センター情報系設備部分更新

(事業名：消防庁舎管理事業 担当：消防本部)

施策の目的

消防指令システムを設置してから7年経過しており、ソフトウェア等の更新をする必要がある。

施策の概要

高機能消防指令センターは24時間365日稼働し、119番通報から事案の処理まで指令管制業務を行っているため、機械設備は数年おきに部分更新をする必要がある。

■ 予算額 69,008千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
69,008				69,008

施策の目的

化学消防車は、危険物施設の災害に対応するために、レスキューツールは、交通事故や災害時において人命救出をするためにそれぞれ必要な車両・器具である。

施策の概要

老朽化した化学消防車及び故障した車両搭載用レスキューツールを購入する。

■ 予算額

85,657千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
85,657	20,000	58,900		6,757

施策の目的

市民の生命・財産を守る消防団活動に支障が無いように、老朽化した消防団車両を計画的に更新する。

施策の概要

令和3年度は消防団車両を2台更新する。

■ 予算額 13,948千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
13,948		13,200		748

■ 早川家住宅消防設備設置

(事業名：文化財保護管理事業 担当：社会教育課)

施策の目的

早川家住宅(平田町三郷)が国の重要文化財に指定され、消防法に基づく消防設備等の設置が必要であるため、消防設備等の設置を行う。

近年、文化財が焼失する事例が発生しているため、消防設備等を設置し、海津市の貴重な文化財を火災から守る。

施策の概要

- 令和2年度からの継続事業として、消防法に基づく自動火災報知器等の消防設備や防犯カメラ等の防犯設備を設置する。

消防設備等設置工事

消防設備等設置工事監理委託業務

■ 予算額

8,657千円



重要文化財(建造物)「早川家住宅」

事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
8,657	4,328			4,329

■ 拡 ハリヨ生息地改修

(事業名：文化財保護管理事業 担当：社会教育課)

施策の目的

国の天然記念物に指定されている清水池などに生息するハリヨの生息環境を改善するため、池の拡張や浚渫等の改修工事を行う。
自然環境が著しく変化する中、希少魚ハリヨの生息地を適切に保全し、後世に引き継いでいく。

施策の概要

- 保存管理計画に基づき、清水池などのハリヨ生息地において、池の拡張及び浚渫等の改修工事、汚泥清掃を行う。
改修工事の設計業務は、令和2年度に実施済み。

改修工事
改修工事監理委託業務
汚泥清掃工事

■ 予算額 8,314千円



天然記念物「津屋川水系清水池ハリヨ生息地」

事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
8,314	3,475			4,839

拡 企画展（「西美濃の円空仏」）

（事業名：歴史資料調査活用事業 担当：歴史民俗資料館）

施策の目的

地域の歴史文化遺産への理解と愛着を深めてもらい、文化の継承につなげるとともに、市外からの観光客の増加を図る。

施策の概要

- ・ 岐阜県に関係の深い江戸時代の僧円空についての企画展を行い、市内及び近隣地域に現存する作品を通じてその人物像や事跡を紹介する。
- ・ 期間中、講演会や体験ワークショップを開催する。

■ 予算額 2,200千円



事業費	財源内訳（単位：千円）			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,200			1,100	1,100

施策の目的

老朽化し、利用頻度が少ない地区体育館を廃止し、統廃合を行うことで維持管理費の抑制を図る。

施策の概要

- 地区体育館(蛇池・三郷)の解体工事を行う。

解体工事設計委託
解体工事管理委託
解体工事

■ 予算額 54,005千円



事業費	財源内訳 (単位:千円)			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
54,005		51,300		2,705